

# 平成20年度「専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業」成果報告書

プログラム名	若者の再チャレンジ支援プログラム		
事業名	USB起動によるUNIX活用講座 ネットワーク・Webサーバー構築による技術者育成事業		
法人名	学校法人フジ学園		
学校名	専門学校ITカレッジ沖縄		
代表者	理事長 玉城 政光	担当者 連絡先	屋宜 宣秀 098-833-6715

## 1. 事業の概要

平成19年度委託事業を活用し、キャリアアップを図るために、今まで培ってきた能力を元に現在を効果的な分岐点として位置づけ再構築をおこなうことで、ネットワーク・セキュリティ・Webデザイン・プログラミング技術からデータベース構築・運用・管理、システム分析まで網羅する高い専門知識と技術を身につけさせるカリキュラムの作成をおこなう。また、企業研修を取り入れ、実践的かつ専門的な教育カリキュラムの開発を行う。少子化の影響で高校卒業生数が減少しているなかで、専門学校への進学率は上昇傾向にあり、現在では大学学部へ続く高卒者の進学先として定着しています。また、大学や短大を卒業して専門学校に入学する者も増加傾向にあります。また、就職しても3年を待たずして離職するものも多く、特に沖縄県では失業率も高い。

その中、ネットワーク技術者の世界ではセキュリティの問題やOSS (OpenSourceSoftware (オープンソースソフトウェア)) に対する技術が必要不可欠になっており、また技術者の不足も問題化し育成も急務課題であります。

このプロジェクトでは、ユビキタス学習環境の構築を目指し、USBメモリ起動をするOSSを活用して、何処でも学習できる環境の構築をおこなうことで学習意欲を高めることができるとともに、継続した学習環境を提供することができる。また卒業後もネットワーク環境を活用して学習が進められるメリットもある。

特に今回のプロジェクトでは、昨年度のプロジェクトを一步進めて、Webサーバーの構築をすることで、現在活躍できる技能を育成する。

早期離職者の学習意欲を高めると共に、OSSの知識や技術力のスキルアップを効率的におこなうことができ、また定期的なカウンセリングの実施により、特に早期離職のケアや、またネットワークの活用をすることで、何処でも、いつでも「学び直し」が出来る環境を提供する。さらに、沖縄県内のIT企業の協力を得て、企業研修を実習することで、講座で学習した知識を実践する機会を提供し、企業の求める即戦力に近い人材育成カリキュラム開発を検証する。

ネットワーク技術だけではなく、ビジネスマナーや経営に関する知識の習得することで、システムエンジニアからその上級職であるシステムインテグレータを目指す。

## 2. 事業の評価に関する項目

### ①目的・重点事項の達成状況

まず実施した講座について、受講生全員が最後まで履修することができた。講座内容については、後述の②-2の実施講座における成果で詳細を記載するが、技術者を目指すにあたり、OSS (オープンソースソフトウェア) 基礎からネットワーク管理、WEBサーバー構築、セキュリティといった専門分野と、さらにビジネスマナーやプレゼンテーションといったスキルを加えて、計画通り学習する機会を提供することができ、また受講生のアンケートからも満足度も高い。次に教材開発については、上記の実施講座を動画撮影した上で、IPODを利用し、VOD教材データとして提供する環境を構築した。この実施講座と教材開発に加え、企業実習を本年度は事業に加えることで、学習した知識を実践する機会を提供し、企業の求めるシステムインテグレーターとは何かを理解してもらうことができた。以上の概要で事業を計画とおりに遂行できたことと、受講者の半数が就職できたことを加えて、目標どおり事業の重点項目について達成できたことを報告する。

### ②事業により得られた成果

#### 1. 事業の目的にたいする成果

このプロジェクトでは、ユビキタス学習環境の構築を目指し、USBメモリ起動をするOSSを活用して、いつでも何処でも学習できる環境の構築をおこなうことで学習意欲を高めることができるとともに、継続した学習環境を提供することができることを目指し事業を実施した。USBを利用し、自宅でも復習ができるという環境は今回の講座の特色であり、受講生にも学習知識を深める教材として成果が上がったものと評価される。受講生のアンケート調査からも、全員が満足した回答があり、高い評価を受けるとともに、6名の受講生が就職内定に結びついたことが、大きな成果である。

## 2. 実施講座における成果

OSの基礎においては、OSそのものの役割を理解してもらうとともに、オープンソースに特化し、実際にその環境を構築することで、オープンソースの機能を学習し操作スキルを身に付けた。ネットワーク基礎、セキュリティ基礎においては、ネットワーク環境を構築する技術と、セキュリティを確保する技術を平行しながら学び、さらにルータなどの機能を理解することにより、実際にネットワークを構築する上でのポイントや重点項目について知識を深める内容となった。サーバー構築については、webサーバー構築に重点をおき、構築におけるスキルを学習し、webサーバーの役割を理解できるもので、実際に技術者として就職した際に、即役立つことができるものとして、受講生には評価されるものとなった。また、平成19年度事業で課題となったビジネススキルやコミュニケーション能力についても、今回授業の中で取り入れることにより、技術だけではなく、優秀な人材に成長するために、基礎知識やコミュニケーション能力を高めることの重要性について、理解してもらうことができた。さらに、実際のIT系企業の代表や行政担当の方の講演を聞いてもらうことにより、IT業界へ志す受講者の参考となり、また人材育成の底辺を広げる一助になったことも評価される。

## 3. 企業実習の成果

今回の事業において企業実習を行うことで、IT企業の実際の職場環境を体験し理解することで、就職活動への支援材料になったことと思われる。また、講座で学んだスキルを活用することで、技術者としての役割や職務を理解し、受講者自身のさらなるスキルアップについて、課題や取り組み項目などを学ぶことができた。また、受け入れ先の企業から、実際に採用内定を受けたり、また応募の機会を得たことも大きな成果である。

## 4. 教材開発に関する成果

実施講座を動画撮影し、VOD教材として活用することで、受講者はユビキタス環境の利便を理解し、またその学習内容を深めることができた。講座開講時は、受講者スキルにも開きがあったものの、学習した内容を反復学習することで習得度を高めるとともに、IPODを利用したVOD教材の活用を理解することで、最後まで講座を履修する重要な補助教材になったものと思われる。また、このVOD教材は、講座受講者のみならず、同様の技術者を目指す方には広く活用してもらえるものである。平成19年度に続き大きな教材成果であると言えるとともに、今後蓄積していくことで、より洗練され効果のある教材にしていくことが可能である。

### ③今後の活用

VOD教材については、公開することで、専門学校や一般の受講生を対象に広く活用してもらうことが可能である。また、企業や施設においても、新入社員研修や関連の教育教材として活用できるものと思われる。特に時間、場所といった項目については、その制限を受けることなく活用できること、反復性については大きな効果を発揮するものと期待される。実施した講座内容については、ネットワーク技術者育成のカリキュラムとして今後も展開することができ、また使用したテキストや関連資料も同様に活用できるものと思われる。

### ④次年度以降における課題・展開

沖縄県においては、IT技術者の不足、若者のIT離れが深刻な問題となっており、企業においても世界同時恐慌の影響を受け、内定取り消しや経済活動に大きな影響がでている。その中、本事業においては、12名の受講者から6名の就職内定者をだすことができたことは、大きな成果である。この成果を活かし、前段に述べたIT技術者の育成、さらには若者が将来に希望をいだくIT業界のアピールが次年度以降への大きな課題になると考えられる。次年度以降は、本事業で開発した教材をもとに、ニート層を含めた若年層へ活用できる教材へと展開したい。

## 3. 事業の実施に関する項目

### ①履修証明書等

- ・講座総時間数は90時間、企業実習については5日間おこなった。
- ・12名が受講し、全員に独自の講座修了書を発行した。
- ・ジョブカードについては、記載例を配布し、今後の活用資料として提示した。
- ・企業アンケートを実施(県内IT系企業100社に送付、21社より回答)

### ②カリキュラムの内容

ね ら い: ネットワーク構築・運営ができる管理者の育成を行った。ネットワークの設計やサーバ管理と実質的なことだけでなく、そこに至る環境の構築やコミュニケーション等が取ることができる人材育成を目的にカリキュラム立てを行った。(・USBでのOSSの活用は有用かつ学習環境に適しているか。・VOD教材等のイーラーニング教材は有効か。・ユビキタスラーニング可能な機器は有効に機能するか。)

講座内容: ○OSSの基礎知識 ○シェル・コマンド・エディターの使い方 ○ネットワーク構築 ○インターネットサーバ構築(メール・Web等) ○セキュリティ ○ビジネス基礎(プレゼンテーション等) ○プレゼンテーション ○仮想マシン環境の構築 ○企業研修

### ③講座の実施

テーマ: 基礎から学ぶネットワーク技術者育成講座 期間: 平成20年11月1日～平成21年1月17日まで 場所: 沖縄ビジネス外語学院教室 受講者: 12名

受講者の反応: 大変満足が7名、やや満足が5名と高い評価であった。さらに5名が受講中にIT企業から採用内定を受けた。

### ④支援対象者(受講者)の状況

採用内定を受けた受講生以外については、現在就職活動中であり、本校でも就職情報の提供を行っている。また、カウンセリングを通して、採用試験における課題や面接指導といったフォローも平行しており、受講後の動向についても調査する予定である。